

JCPM 第二回シンポジウム

自主臨床試験の現状と課題
- 実施体制の整備をめぐって -

とき : 2009年11月14日(土曜) 午後13:30~

ところ : 京都大学医学部 G棟2階 セミナー室A

主催 : 京都大学大学院医学研究科 薬剤疫学

JCPM (Japanese Center for Pharmaceutical Medicine)

共催 : 日本製薬医学会 (JAPhMed)

参加費 : 3000円

内容

司会 京都大学大学院医学研究科 薬剤疫学教授 川上浩司先生

(1) 歓迎の辞 13:30-13:40

JCPM 理事長 科学技術振興機構・研究開発戦略センター首席フェロー 元京都大学総長
井村 裕夫 先生

(2) JCPM の活動報告 13:40-14:10

JCPM 副理事長 北里大学 客員教授 高橋 希人 先生
北里大学薬学部 准教授 成川 衛 先生

(3) 自主臨床試験の現状と課題について 14:10-15:50

以下5題 各20分 計100分

国立病院機構本部医療部研究課 課長 伊藤 澄信 先生
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野 教授 福原 俊一 先生
九州大学病院先端分子細胞治療科 教授 谷 憲三朗 先生
慶應義塾大学医学部クリニカルリサーチセンター 教授 佐藤 裕史 先生
日本製薬医学会 理事長 今村 恭子 先生

(4) 行政から：医師主導型臨床研究と倫理指針・規制・予算など 15:50-16:10

厚生労働省 医政局研究開発振興課 治験推進室長 佐藤 岳幸 先生

休憩 16:10-16:30

(5) Panel discussion：自主臨床研究の体制づくりと課題 16:30-17:30

(6) 閉会の辞